

令和4年度 春期 ITストラテジスト試験 解答例

午後Ⅰ試験

問1

出題趣旨	
ITストラテジストには、情報技術を活用して事業を改革、高度化、最適化するための基本戦略を策定する能力が求められる。	
本問では、国際物流会社の越境EC事業によるデジタルトランスフォーメーション（DX）を題材として、事業環境の変化に対応するビジネスモデル変革を推進するために、ITを活用した新サービスの構想・計画の実行と評価・改善を行う能力を評価する。具体的には、越境ECシステムの再構築によって事業全体を成長させるために解決すべき課題の分析、ITを活用したサービスの見直しへの対応などについて、実務能力を問う。	

設問	解答例・解答の要点		備考
設問1	越境ECサービスと物流サービスの両方の事業の売上げを成長させる。		
設問2	(1)	統合されたデータベースに各機能が密結合で連携するシステム構成	
	(2)	顧客からの頻繁なカスタマイズ要望に迅速に応えること	
設問3	SNS経由の消費者からの注文を獲得しやすくなる。		
設問4	(1)	リードタイムを短縮でき、消費者の送料負担も軽減できるから	
	(2)	① ・売れ筋商品の在庫を補充するロットとタイミングを判断する。 ② ・イベントを実施する際に必要な在庫量を事前に確保する。	

問2

出題趣旨	
ITストラテジストには、業種ごとの事業特性を踏まえて、事業戦略実現に向けた情報システム戦略や全体システム化計画を策定する能力が求められる。	
本問では、製造業の情報システム戦略を題材として、外部や内部の変化や制約に対応したシステム戦略を策定する能力を評価する。具体的には、情報システム戦略の策定の狙い、整備される各システムの機能が実現できる理由や目的などを問う。	

設問	解答例・解答の要点		備考
設問1	サプライチェーン	資材が不足し製品製造が遅滞するリスク	
	仕入先と顧客	取引停止や風評被害のリスク	
設問2	(1)	サステナビリティレポートの信頼性を確保するため	
	(2)	データの真正性を維持しセキュアに共有できるようにしたいから	
設問3	(1)	安定的に資材を仕入れられる方法を確保するため	
	(2)	一つの資材を複数の事業者から仕入れていること	
設問4	(1)	各部門が手作業で集計しているデータ	
	(2)	報告結果の精度が一定に保たれていないこと	

問3

出題趣旨	
IT ストラテジストには、業種ごとの事業特性を踏まえて、経営戦略の実現に向けた IT を活用した事業戦略を策定する能力が求められる。	
本問では、スーパーマーケットにおける IT を活用した事業拡大を題材として、事業環境の下で発生している課題に対して、IT を活用した幾つかの施策と情報システム対策を策定する能力を問う。具体的には、企業の拡大施策を支えるために、各課題に対する施策や理由、その実現のために必要となる情報システムの機能の構築能力を問う。	

設問	解答例・解答の要点	備考
設問1	(1) 生産者が自ら商品への思いや生産方法を説明すること	
	(2) EC 産直コーナーの売上げは各店舗の売上げに反映されるようにした。	
	(3) 在庫が少ない商品をすぐに出品できる。	
設問2	(1) 前日に店舗で購入したものを EC サイトでお勧め表示してしまうこと	
	(2) ① ・生産者の情報 ② ・商品ごとの特徴	
設問3	(1) ① ・投稿した動画の再生回数 ② ・投稿した動画のいいね数	
	(2) 短時間で学べるようにするため	
	(3) 店長が動画を投稿しようと思わない懸念	

問4

出題趣旨	
IT ストラテジストには、自社の事業状況と社会状況を踏まえ、将来性が見込める事業を想定した新製品を企画する能力、更にはどのように市場へ展開し、発展させるかといった事業戦略を立案する能力が求められる。	
本問では、電力会社向け監視制御システムの製造メーカーにおける局地的気象予測システム開発の企画を題材に、社会状況や技術動向を分析する能力、それを基に新製品を企画して有効な開発方針を設定する能力、製品の販売数や保守を踏まえた市場展開を検討する能力、新規市場開拓と協業企業・提携企業との関係構築を含む事業戦略を策定する能力を問う。	

設問	解答例・解答の要点	備考
設問1	(1) 理論上可能と言われている局地的な気象予測を実証するため	
	(2) D 社所有の有線及び専用無線通信ネットワークに接続する。	
	(3) 定められた人数以上の気象予報士を雇用する。	
設問2	(1) D 社で予備器を保有し、保守交換作業も行う。	
	(2) 都市型の気象は、頻繁に変わる土地の起伏や構成要素と密接に関係するから	
設問3	(1) 特徴 地域に根ざした営業力	
	状況 地域企業で、局地的な気象に対する課題が大きくなってきている。	
	(2) 電力の融通量の算出に気象要素を含めることで、全国規模の効率化を図る。	